

平成 27 年 8 月 18 日

平成 27 年中学校教科書採択結果（神奈川県 採択地区別）

教育を良くする神奈川県民の会

【採択地区】	【採択日程】	【採択数】	【歴史教科書】	【公民教科書】
神奈川県	: 8月 4日			
平塚校		1 6 0	日文 (育鵬)	日文 (日文)
相模原校		1 6 0	日文 (日文)	日文 (日文)
横浜市	: 8月 5日	2 7 0 0 0	育鵬 (育鵬)	育鵬 (育鵬)
川崎市	: 8月 16日			
第1地区 (川崎)		1 5 4 0	教出 (教出)	教出 (教出)
第2地区 (幸・中原)		2 4 3 0	教出 (教出)	教出 (教出)
第3地区 (高津・宮前)		3 1 9 0	教出 (教出)	教出 (教出)
第4地区 (多摩・麻生)		2 6 2 0	教出 (教出)	教出 (教出)
相模原市	: 7月 30日	5 8 5 0	教出 (東書)	東書 (東書)
横須賀市	: 8月 5日	3 4 6 0	東書 (東書)	東書 (東書)
藤沢市	: 7月 29日	3 5 2 0	育鵬 (育鵬)	育鵬 (育鵬)
鎌倉市	: 8月 4日	1 1 6 0	帝国 (帝国)	帝国 (東書)
茅ヶ崎市	: 8月 4日	2 0 7 0	東書 (東書)	東書 (東書)
寒川町	: 8月 4日	4 5 0	東書 (教出)	教出 (東書)
逗子市	: 8月 5日	3 8 0	東書 (東書)	東書 (東書)
三浦市	: 7月 27日	3 4 0	帝国 (帝国)	帝国 (東書)
葉山町	: 8月 3日	2 6 0	東書 (東書)	東書 (教出)
大和市	: 7月 30日	1 8 4 0	東書 (東書)	東書 (東書)
海老名市	: 7月 24日	1 2 0 0	帝国 (東書)	東書 (東書)
座間市	: 7月 22日	1 0 3 0	帝国 (教出)	東書 (清水)
綾瀬市	: 7月 23日	8 1 0	教出 (東書)	東書 (東書)
平塚市	: 7月 30日	2 2 1 0	帝国 (清水)	教出 (教出)
秦野市	: 7月 30日	1 3 9 0	清水 (清水)	東書 (東書)
伊勢原市	: 7月 30日	8 7 0	帝国 (帝国)	東書 (東書)
大磯町	: 7月 30日	2 7 0	教出 (教出)	教出 (日文)
二宮町	: 7月 30日	2 3 0	日文 (教出)	東書 (日文)
足柄上地区	: 7月 29日	1 0 4 0	東書 (東書)	東書 (東書)
(南足柄市・中井町・大井町・松田町・山北町・開成町)				
小田原市	: 8月 4日	1 6 3 0	教出 (教出)	教出 (東書)
足柄下地区	: 7月 22日	3 1 0	教出 (帝国)	東書 (清水)
(湯河原町・真鶴町・箱根町)				
厚木市	: 7月 28日	2 0 3 0	東書 (教出)	帝国 (東書)
愛甲地区	: 7月 10日	4 3 0	東書 (教出)	東書 (日文)
(愛川町・清川村)				
公立学校合計:		6 9 8 8 0	(1 県 + 2 8 採択地区)	
(私立) 横浜中学校		1 3 0	帝国 (育鵬)	帝国 (育鵬)

* () 内は現在使用中の教科書出版社、採択数は1学年当たりの平均生徒数

中学校教科書採択結果（神奈川県 出版社別採択数）平成27年

歴史教科書

	[平成27年] (シェア)	[平成23年]	[増減]
育鵬	30520 (43.7)	29200 (43.0)	1320
東書	11960 (17.1)	16790 (24.8)	▲4830
教出	18650 (26.7)	15340 (22.6)	3310
清水	1390 (2.0)	3690 (5.4)	▲2300
帝国	6810 (9.7)	2680 (4.0)	4130
日文	550 (0.8)	160 (0.2)	390
自由	0	0	
学び舎	0	0	
合計	69880 (100%)	67860 (100%)	2020

公民教科書

	[平成27年] (シェア)	[平成23年]	[増減]
育鵬	30520 (43.7)	29040 (42.8)	1480
東書	21170 (30.3)	24480 (36.1)	▲3310
教出	14340 (20.5)	11540 (17.0)	2800
清水	0	1510 (2.2)	▲1510
日文	320 (0.5)	1290 (1.9)	▲970
帝国	3530 (5.0)	0	3530
自由	0	0	
合計	69880 (100%)	67860 (100%)	2020

(コメント)

- (1)育鵬社は横浜市・藤沢市ともに継続採択となった。一方、県立中等教育学校（平塚校）は継続採択とならなかった。採択数は横浜市・藤沢市とも生徒数が前回採択時よりも増加しているため、3万の大台を超えシェアも43.7%と微増しトップシェアを維持した。
横浜市では、無記名投票の結果、歴史は育鵬3×帝国3、公民は育鵬3×東書3となり、いずれも教育長の判断により育鵬社が採択された。
藤沢市では、歴史は育鵬3×東書1×双方支持1、公民は育鵬2×東書1×双方支持2となり、いずれも委員長の采配で育鵬社が採択された。
- (2)東京書籍は安定しているものの、教育出版、帝国書院の伸長により歴史・公民ともシェアを落とした。
- (3)教育出版は前回に引き続き川崎市の全区で採択され、その他の地区も堅調で歴史・公民ともシェアを伸ばした。
- (4)帝国書院は歴史・公民とも、前回壊滅的に失ったシェアを若干挽回した。
- (5)清水書院は長期低落傾向に歯止めがかからず特に公民は0となった。
- (6)自由社と学び舎は採択されなかった。
- (7)私立横浜中学校は育鵬社から帝国書院に採択替えとなった。